

未来のまちづくりへ積極的な政策提言を

議員と商工会役員が意見交換



6月24日、商工会役員と意見交換会を行いました。

内容は、こちらからご覧ください。



人口減少対策につながる政策の実現を

Q 空き家実態調査では、住宅総数1197戸中、183戸（令和5年時点）が空き家となっている。

空き家・空き店舗対策について、移住定住に対する住宅改修補助などとセットで実施しています。

A 新町長の公約で、空き家・空き店舗の再生を掲げていますので、政策実現を期待しています。

また、空き家空き店舗対策や移住定住促進策の補助金創設に向け、今後も一般質問等を通じて要望して参ります。

ほかにも、道の駅など観光施設の創設、ふるさと応援大使をイベントに呼ぶ際の予算のあり方、休止している三笠山パークゴルフ場の有効活用、公共施設跡地は早期に活用方法を検討するべき。

ふくしのまちづくりは、世界情勢などの要因で建設費が膨らんでいるが、建築物の構造についてなど、チェックだけでなく、もっと意見の言える議会であって欲しいなど、内容は多岐にわたりました。

頂いたご意見・ご要望は今後検証し町政に反映出来るよう努めて参ります。



▲議場で行われた活発な意見交換の様子